

(一社)日本家政学会中国・四国支部「令和3年度 優秀研究発表賞」の決定について

令和3年9月28日

一般社団法人日本家政学会中国・四国支部
優秀研究発表賞 選考委員長 岡山 千賀子

今年度より、(一社)日本家政学会中国・四国支部では、家政学に関する研究のますますの活性化や人材育成を目的に「**優秀研究発表賞**」を設けました。

今回、第67回 中国・四国支部大会（徳島大会）の参加者から多くの審査結果をいただきました。本支部大会において優秀な研究発表をされた下記の本支部会員より優秀研究発表賞を選出いたしました。選出に当たっては、審査結果の上位者を基に専門分野による不平等が生じないように配慮しました。

(一社)日本家政学会中国・四国支部 優秀研究発表賞の授賞内規に基づき、選考委員会の議を経て常任理事会に報告し授与することを決定いたしました。受賞者には、賞状と副賞を贈呈します。受賞者の益々の研究の御発展を祈念しております。

県立広島大学大学院 渡壁奈央 氏

研究発表の題目『加熱野菜の保存，再加熱時の調味液の浸透とテクスチャー変化』

島根大学 高橋哲也 氏

研究発表の題目『環状オリゴ糖を添加した機能性レーヨン繊維の包接機能の定量評価と洗濯耐久性』

広島大学大学院 弘下由菜 氏

研究発表の題目『家庭科授業における生活文化の概念検討とカリキュラム構想』